

流路切り替え式自動ダンパ

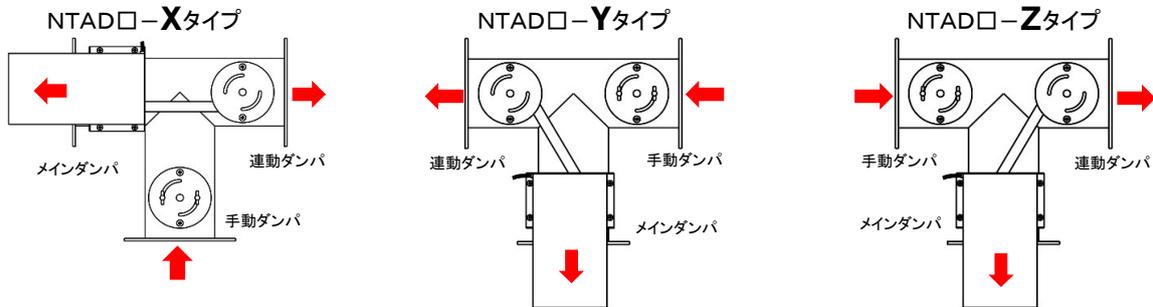
NTADシリーズ 取扱説明書

株式会社 関西電熱

OP-011 作成日:2017年11月

1. 仕様、及び構造

- 定格電圧 DC24V(消費電流1A以下)
- 出力軸トルク 1.96N・m
- 回転時間 3秒/90° (出荷時はメインダンパ全開時、連動ダンパ全閉に調節しています。)
- 駆動部使用周囲温度 -5°C~+40°C(凍結しないこと)、ただし、接気部の耐熱温度は250°C
(駆動部を水平より下向きの場合、接気部350°C)
- 使用周囲湿度 85%R. H. 以下
- 予想寿命 約10万回程度
- 材質 SUS304(接ガス部)
- ※ 使用通過風速は15m/s以下を推奨します。また、全閉状態でも完全にエアは遮断できません。
- 流路切り替え方向は3パターンとなります。



※ 流路Xタイプ、Yタイプ、Zタイプはそれぞれ任意に変更できます。

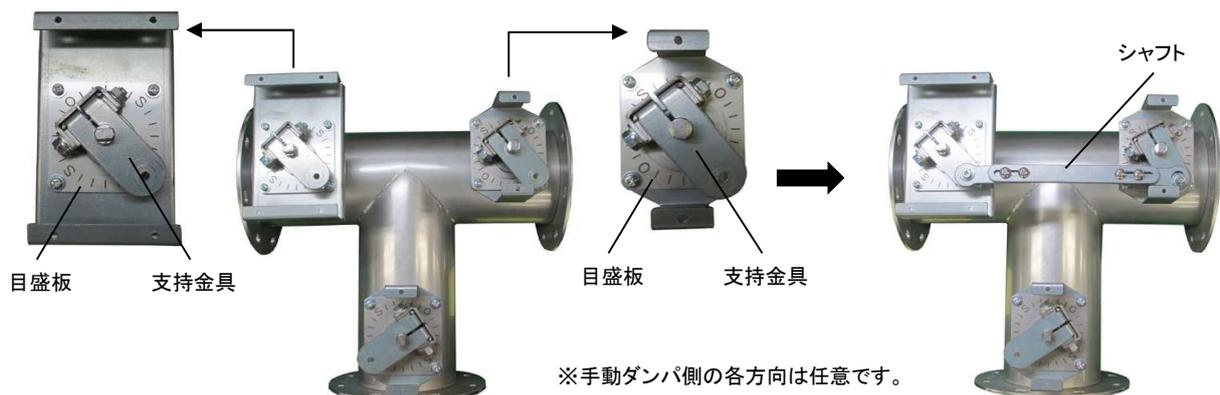
2. 取り付け

- ① 流路切り替え式自動ダンパには取り付け方向の制限はありません。全方向に取り付け可能です。
- ② 流路切り替え式自動ダンパにはタイプによりエアの流れる方向があります。必ず手動ダンパ側からエアを流して、メインダンパ、連動ダンパ側に分岐してください。
- ③ 流路切り替え式自動ダンパは三方のフランジを利用して、しっかりと固定してください。
- ④ 流路切り替え式自動ダンパは周囲温度-5°C~+40°Cの雰囲気を設置してください。また、屋外で風雨にさらされる場所、腐食雰囲気、爆発性雰囲気、可燃性雰囲気等には設置できません。
- ⑤ 流路切り替え式自動ダンパに供給する流体は0°C~250°Cまでの気体としてください(液体、蒸気等は供給しないでください)。また、駆動部が水平より下向きの場合のみ、350°Cまでの気体を供給できます。
- ⑥ 流路Xタイプ、Yタイプ、Zタイプはそれぞれ任意に変更できます(各ダンパ部に目盛板2枚重ね、及び予備目盛板1枚付属)。

《流路変更方法》

- Xタイプへ変更する場合

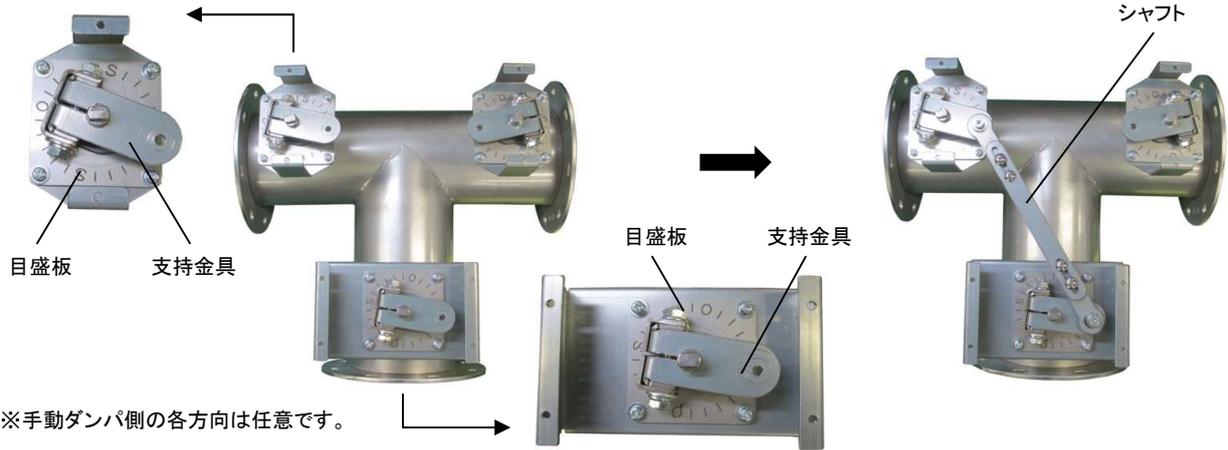
メインダンパと連動ダンパの支持金具と目盛板を下写真通りにセットし、シャフトを取り付けてから、再度、組み立ててください。



※手動ダンパ側の各方向は任意です。

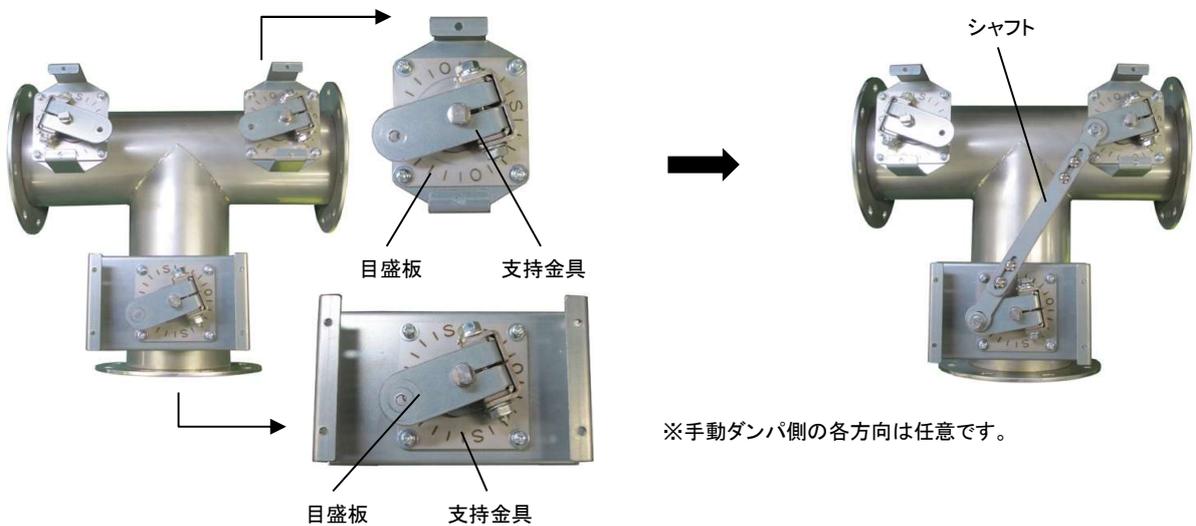
● Yタイプへ変更する場合

メインダンパと連動ダンパの支持金具と目盛り板を下写真通りにセットし、シャフトを取り付けてから、再度、組み立ててください。



● Zタイプへ変更する場合

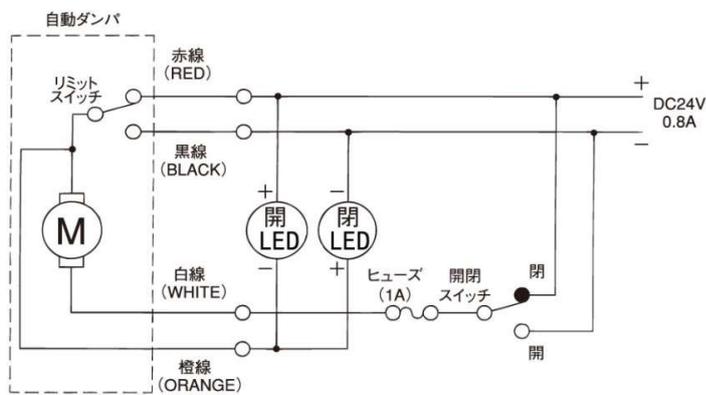
メインダンパと連動ダンパの支持金具と目盛り板を下写真通りにセットし、シャフトを取り付けてから、再度、組み立ててください。



3. 配線

① 下記、接続図に従って、自動ダンパの回路を組んでください。

《接続図》



※ ダンパの開閉稼働中にDC電源の供給を切り換え、及び停止しないでください(必ず3秒間は開閉信号を供給し続けてください)。

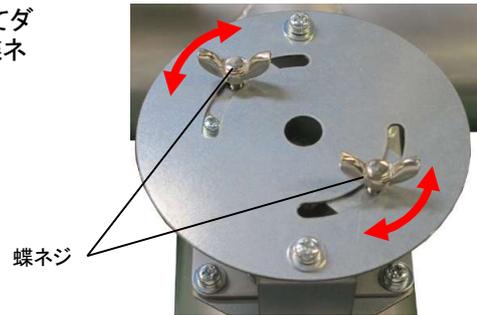
- メインダンパが閉、連動ダンパが開状態から、DC24Vを赤線(+)、白線(-)に供給すると、メインダンパは開、連動ダンパは閉になり、リミットスイッチが黒線側に切り替わります。
- メインダンパが開、連動ダンパが閉状態から、DC24Vを白線(+)、黒線(-)に供給すると、メインダンパは閉、連動ダンパは開になり、リミットスイッチが赤線側に切り替わります。
- 橙線はメインダンパの開閉状態を極性を有するLEDで表示する場合にご使用ください。

《注意》

ダンパの保護として、必ず駆動回路にはヒューズ(AC125V / 250V 1A)を組み込んでください。ヒューズを組み込まない、または1Aを超えるヒューズを組み込んだ場合、ダンパの保護ができず、モータ部が損傷する可能性があります。

4. 手動ダンパ開閉方法

- 手動ダンパ部は、上部の蝶ネジ2ヶ所を緩めて、蝶ネジを持ってダンパの開閉をおこなってください。開閉角度調節後は、再度、蝶ネジをしっかりと締め付けてください。



5. メインダンパ、連動ダンパ開閉角度調節方法

- 出荷時はメインダンパ、連動ダンパの開閉角度は、全開—全閉(90°)で調節しています。メインダンパ、連動ダンパの開閉角度は必要に応じて調整できます。

《ダンパ開閉角度調節方法》

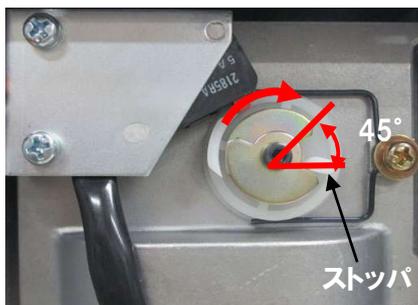
- ① モータ部のフタを開けてください。上下の扇形調整カムが90°に調節されています。



- ② 六角レンチ(対辺2.5)にて反時計回り方向へ緩めてください。

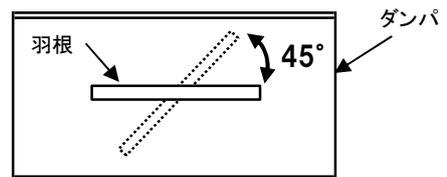


- ③ 上側のカムはストップにあてたまま、下側のカムのみ任意の角度へ変更してください。



- ④ 角度設定後はしっかりと六角レンチで締めてください。調節したカムの角度がダンパの開閉角度となります。

〈調節角度45°の場合のダンパ開閉角度〉



6. 使用上の注意

- ① 各ダンパ部はダンパの開閉状態を目盛盤にて確認できます。
O → 全開 S → 全閉
- ② ダンパの開閉が経年変化により重くなってきた場合は、摩擦部へシリコングリスを塗布してください。





熱風発生機

製造
販売元



株式会社 関西電熱

本社 〒577-8566 東大阪市高井田西5丁目4番18号

TEL (06) 6785-6001(代) FAX (06) 6785-6002

東京支社 〒144-0035 東京都大田区南蒲田2丁目4番4号

TEL (03) 5710-2001(代) FAX (03) 5710-2005

ホームページ www.kansaidennetsu.co.jp